

2024年11月8日



2024年11月11日(月)より

## 西武秩父線開通55周年記念車両 運行開始

✓4000系車両が電気機関車E851を彷彿させるカラーに塗装替え

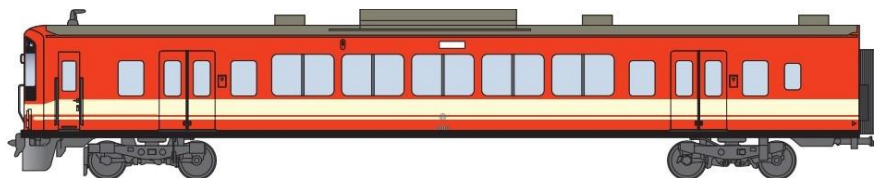
西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）では、西武秩父線開通55周年を記念し、電気機関車E851を彷彿させるカラーリングの4000系車両「西武秩父線開通55周年記念車両」の運行を2024年11月11日(月)より開始します。

西武秩父線は、1969年10月14日に吾野～西武秩父駅間が開通し、その後は観光に訪れる方々の利便性を重視し1989年からは秩父鉄道へも乗り入れ運転を開始しました。4000系は1988年11月4日に登場したセミクロスシート車両で、通勤・通学はもちろんのこと、観光される皆さまにも親しまれてきました。

また西武秩父線は秩父地方のシンボルである武甲山から産出された石灰石を原料とするセメントの輸送も目的の一つに建設され、開業と同時に登場した大型電気機関車「E851」（通称：ジャンボ）は東横瀬（貨物駅）～芦ヶ久保駅間の連続25%を重連で1000tけん引できる民鉄最大級の機関車として活躍しました。

「西武秩父線開通55周年記念車両」は、4000系車両（4017編成）に電気機関車「E851」をイメージしたカラーリングにしております。ぜひ、「E851」の雄姿を彷彿させる車両でこれから行楽シーズンを迎える秩父へ観光にお出かけください。

詳細は、別紙のとおりです。

西武秩父線開通55周年記念車両  
正面(イメージ)西武秩父線開通55周年記念車両  
側面(イメージ)

4000系(通常塗装)



E851

【別紙】

## 「西武秩父線開通55周年記念車両」運行開始について

### 1. 運行期間

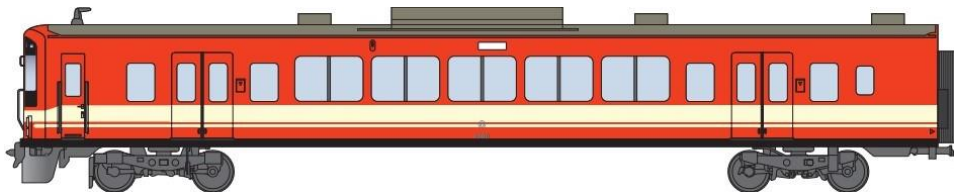
2024年11月11日（月）から ※車両運用の都合により運行しない日もございます。

### 2. 編 成

4000系 4017編成（4両編成）



前面(イメージ)



側面(イメージ)

### 3. 運行路線

西武秩父線・池袋線（飯能～吾野駅間）ほか、秩父鉄道直通運転実施区間（予定）

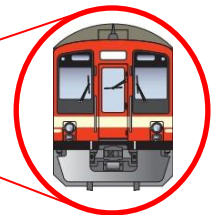
### 4. 「西武線アプリ」での列車位置情報提供について

西武鉄道公式スマートフォンアプリ「西武線アプリ」の列車走行位置画面にて、「西武秩父線開通55周年記念車両」の走行位置を確認することができます。

※列車位置情報を確認できるのは「西武秩父線開通55周年記念車両」が西武線内を走行中の場合に限りです。

※「西武線アプリ」の詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.seibuapp.jp/railways/seibulineapp/>



列車走行位置画面イメージ

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(0570)005-712

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

【営業時間：9時00分～17時00分（12/30-1/3除く）】

以上